

ふおかの

第25回新収蔵品展

平成25年 9月14日[土] ▶ 平成25年 10月20日[日]

開館時間 9時30分～17時30分(入館は17時まで) / 休館日 月曜日(ただし、祝日の場合は開館し、翌火曜日が休館)

福岡市博物館[特別展示室]

シーサイドももち
福岡タワー南

■本展覧会では、当館が平成22年度に収集した多くの資料の中から、約100件を選んでご紹介します。
観覧料/企画展示と共通券/一般100円(80円)、高・大生80円(50円)、中学生以下無料

※()内は20人以上の団体料金。
※福岡市・北九州市・熊本市・鹿児島市発行のシルバー手帳などを提示の場合は無料。
※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳(以上の手帳を提示した人の介護者1人を含む)及び、特定疾患医療受給者証・先天性血液凝固因子障害等医療受給者証・小児慢性特定疾患医療受診券をご提示の方は無料です。
※企画展示室の観覧券で入場できます。

歴史とくらし



博多祇園山笠
追い山
櫛田入り

常設展示室11月3日(日・祝)リニューアルオープン!

特別展

山笠の物語

11月3日
から開催

福岡市博物館

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目1-1
TEL(092)845-5011 FAX(092)845-5019
http://museum.city.fukuoka.jp/

新収蔵品展も25回目を迎えました。

福岡市博物館では、博物館の重要な役割の一つとして、福岡の歴史、文化や民俗に関わる資料を後世に伝えるべく、資料収集を行っています。博物館に集まった資料は、学芸員による調査を経て、博物館資料として収蔵されます。

皆さんが、これまでに博物館へ足を運んで展示でご覧いただいた資料の多くは、市民の方々から博物館で活用していただきたいとご寄贈・ご寄託されたものなのです。博物館では、貴重な資料をご寄贈・ご寄託いただいた皆様のご厚意を顕彰する意義を含め、毎年「新収蔵品展 ふくおかの歴史とくらし」を、新しく収蔵された品々をお披露目する展覧会として開催しています。第25回目の今回は、平成22年度に収集し、整理と調査を終えた1596件の資料の中から約100件を紹介します。



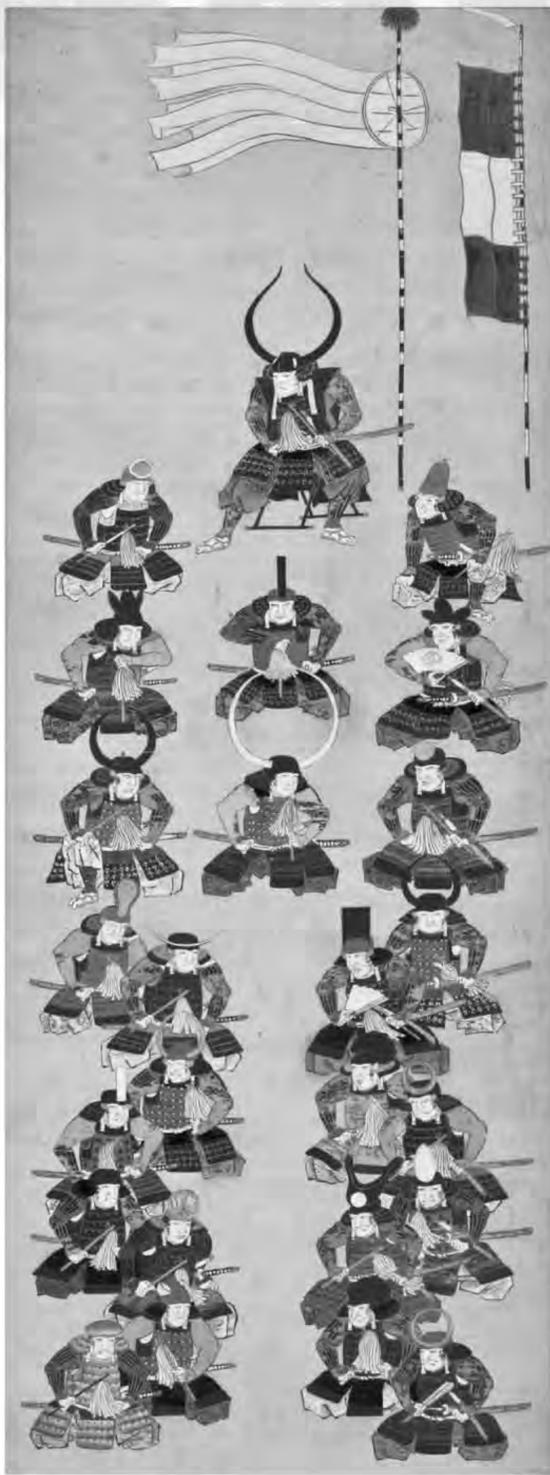
【五島山古墳出土品】

現在の姪浜駅南方に存在した五島山という丘陵上の古墳から、大正3(1914)年に発掘された出土品です。現在、丘陵そのものが消滅し、どのような古墳であったか不明ですが、古墳の副葬品として良好な一括資料であり、北部九州の古墳時代を考える上でも重要なものです。



【オール博多】

「オール博多」は、昭和11(1936)年に創刊された月刊誌です。当時博多で人気のあった芸者、カフェの店員が表紙を飾りました。政治的な話題から噂話、博多・中洲の店舗紹介など、当時の福岡・博多の世相がわかる、幅広い内容の雑誌でした。



【黒田二十四騎図】

福岡藩初代藩主黒田長政と黒田家の草創期を支えた24人の家臣団を描いた図。福岡藩では先行して存在していた徳川十六将図や武田二十四将図を参考として、江戸時代中期に成立したことが知られています。本図は人物や甲冑の描き方が素朴で、成立期の古い二十四騎図の系統に入るものです。



【玉せせりの玉】

「玉せせり」は、木製の玉を争奪し合い、その結果をもって一年の吉凶を占う正月行事です。主に博多湾周辺をはじめとする福岡県の玄界灘沿岸の地域で行われています。1月3日に行われる筥崎宮の「玉取祭」が有名ですが、かつては博多の町でも行われていました。



【弁財天坐像】

早良区石釜にある浄土真宗明光寺境内の弁財天像です。「金光明最勝王経」に説かれる八臂の弁財天像で、頭頂に人頭蛇神の宇賀神があらわされています。台座の裏に書かれた墨書から、文政9(1828)年に博多町下の仏師であった大塚武平慶般によってつくられたことが分かりました。

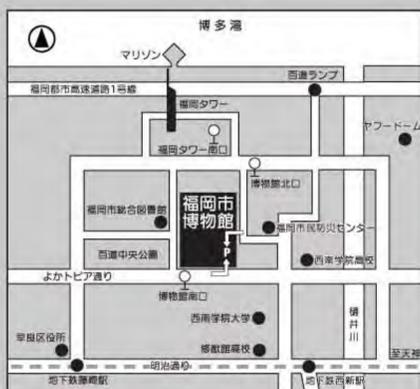
シーサイドももち・福岡タワー南

福岡市博物館

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目1-1

TEL 092-845-5011 FAX:092-845-5019

<http://museum.city.fukuoka.jp/>



交通案内

■市営地下鉄

博多駅 [K11] から約13分、天神駅 [K08] から約7分

▶西新駅 [K04] (1番出口) 下車徒歩15分

■西鉄バス

博多バスターミナル1階5・6番のりばから約25分

天神バスセンター前1Aのりばから約20分

▶博物館北口/福岡タワー南口/博物館南口下車徒歩5分

■無料駐車場 / 250台

お知らせ

平成2年の博物館開館以来、多くの方々に親しまれてきた現在の常設展示室は、工事のため平成24年12月27日(木)をもって閉室しました。内容を刷新し、平成25年11月3日(日・祝)にリニューアルオープンいたします。※国宝 金印「漢委奴国王」は、11月2日(土)まで企画展示室で展示しています。